

【A】()の中の語を適切に活用させよ。

- 1 父に会ひ奉らむたのみこそ、嬉しく(候ふ)。(曾我物語)
- 2 さなりたまはば、まろも法師になりてこそあら(む)。(蜻蛉日記)

【B】傍線部の動詞の活用の種類を答えよ。

- 3 巢には脚をのみ掘^て立ち居たり。(折々草)

【C】傍線部の動詞の終止形をひらがなで答えよ。

- 4 千代^綱たるまつにはあれどいにしへの声の寒さは変らざりけり(土佐日記)

【D】空欄には、動詞「覚ゆ」が入る。適当な形に活用させよ。

- 5 物語のゆかしさも「 」ずなりぬ。(更級日記)

【E】次の空欄に入る語として最も適当なものを選び、番号で答えよ。

- 6 つとめてより雨降り暮らせば、「月もある」「なめり」と、口惜しうながめ暮らすに、夕さりつかた風うち吹きて、月、ありしよりも空澄みて、明くなりぬ。(夜の寝覚)

- ① べき ② べらなる ③ まじき ④ らむ ⑤ らしき

【F】傍線部の音便形の原活用形を記せ。

- 7 さやうの遊び者は人の召しに従^うてこそ参るべけれ。(平家物語)

【G】次の傍線部の文法上の意味として最も適当なものを選び、番号で答えよ。

- 8 さりとて、やほとて、人まねに申す^{なめり}。(俊頼髓脳)

- ① 反実仮想 ② 断定 ③ 可能 ④ 完了 ⑤ 強意 ⑥ 打消推量 ⑦ 当然 ⑧ 伝聞 ⑨ 過去 ⑩ 比況

9 松殿の思はせ給ひける女房、離れ離れになり給ひてのち、(今物語)

- ① 推量 ② 可能 ③ 断定 ④ 打消 ⑤ 自発 ⑥ 使役 ⑦ 尊敬 ⑧ 強意

【H】次の問いに答えよ。

10 傍線部「ば」と異なる用法の「ば」を一つ選べ。

- ① 「木にこれ結びつけて持てまゐれ」と言はせたまひしかば、あるやうこそはとて、持てまゐりてさぶらひしを、(大鏡)
- ② 「きむぢ求めよ」とのたまひしかば、一京^{ひとも}まかり歩きしかども、
- ③ うぐすの宿はと問はばいかが答へむ
- ④ 清涼殿の御前^{おたま}の梅の木の枯れたりしかば、求めさせたまひしに、
- ⑤ 勅なればいともかしこし

11 傍線部の「れ」と同じ意味のものはどれか。

- 今はむかし、ある大名きはめて良き名馬をもとめて、「我が一大事の先^{せま}途見るべき物はこの馬なり」とて秘蔵せられ、馬の飼料^{かじ}とて、米・豆潤沢^{うるど}にあてがはれしに、(浮世物語)

- ① 四条大納言撰ばれたる物を道風書かん事、時代やたがひ侍らん。 ② 筆をとれば物書かれ、楽器をとれば音をたてんと思ふ。
- ③ このあひだに、仕はれむとてつきて来るわらあり。 ④ 野辺近く家居しせば鶯の鳴くなる声は朝な朝な聞く
- ⑤ 涙のこぼるるに、目も見えず、物も言はれず。

12 傍線部の「らむ」と同じ意味のものはどれか。

- ここにも思はしき人の、月日を隔てたまへらむほどを思しやるに、いとみじうあはれに心苦し。(源氏物語)
- ① 思はむ子を法師になしたらむこそ、心苦しけれ。 ② 生けらむほどは武に誇らず。
- ③ おのづから御目離るるをりも侍りつらむ。 ④ 罪や得らむと思ひながら、またうれし。

13 傍線部「に」と同じ用法のものを二つ選びなさい。

- やがて仁和寺なる所に籠り^みにけり。(十訓抄)
- ① 冬ながら空より花の散りくるは雲のあなたは春にやあるらむ
- ② 帰りける人來れりと聞きしかばほとほとしにき君かと思ひて
- ③ 何時しかと待つらむ妹に玉づさの言だに告げず往にし君かも
- ④ 唐衣着つつなれにし妻しあればはる来ぬる旅をしぞ思ふ
- ⑤ 名にめでで折れるばかりぞ女郎花われ落ちにきと人にかたるな

14 傍線部「こそ」と同じ意味用法のものを次の中から一つ選べ。

- 声だかに人よぶ声のしければ、「何事ぞ」ときけば、「地藏こそ」と、高くこの家の前にていふなれば、(宇治拾遺物語)
- ① もろこしが原に、やまとなでしこしも咲きけむこそ。
- ② 中垣こそあれ、ひとつ家のやうなれば、
- ③ 「北殿こそ、聞き給ふや」など言ひかはすも聞こゆ。
- ④ とびのあたらんは、何かは苦しかるべき。この殿のみ心、さばかりにこそ。

【I】傍線部の説明として最も適当なものを選べ。

- 15 「あはれ、紅葉を焼かん人もがな」、(徒然草)
- ① 願望の終助詞 ② 意志の助動詞 ③ 強意の係助詞 ④ 願望の助動詞 ⑤ 詠嘆の助動詞

解答

〔古典文法①〕 国語頻出問題「200四訂版」P274～P293

- 1 〔候へ〕〔第9章・67〕
- 2 〔め〕〔第9章・66〕
- 3 〔フ行下二段活用〕〔第9章・8〕
- 4 〔ふ〕〔第9章・2〕
- 5 〔覚え〕〔第9章・11〕
- 6 〔③〕〔第9章・44〕
- 7 〔従ひ〕〔第9章・14〕
- 8 〔②〕〔第9章・27〕
- 9 〔⑦〕〔第9章・26〕
- 10 〔①〕〔第9章・49〕
- 11 〔①〕〔第9章・31〕
- 12 〔②〕〔第9章・36〕
- 13 〔④⑤〕〔第9章・37〕
- 14 〔③〕〔第9章・56〕
- 15 〔①〕〔第9章・62〕